



Department of Global and Transcultural Studies

明治学院大学 国際学部 国際キャリア学科

世界仕様の自分へ。

国際キャリア学科、 はじまる。

2011年4月開設に
向けて設置構想中

計画内容は変更になる場合があります。

経済や文化のグローバル化が進み、国際環境が激変している今、

日本、そして世界では、どんな人材が必要とされているのか——。

この問いを正面から受け止め、21世紀社会の健全な発展と人類の福祉に貢献する真の国際人を育成していくために、明治学院大学は、国際学部 国際キャリア学科の開設を構想しています。

この新学科では、世界の学生が集う国際的学習環境のもと、英語をベースとする

高度な異文化コミュニケーション能力や、多様な世界を理解するための学際的アプローチの視点と手法を習得。

将来、多国籍企業や国際機関、国際 NGO、ジャーナリズムなどの領域をはじめ、

革新的な事業やプロジェクト創造の場でも力を発揮できる実践力ある人材への成長をめざします。

世界を舞台に自らの可能性を追求しようとする、意欲ある学生を歓迎します。

国際キャリア学科の教育は

- 授業は基本的に英語で実施。充実した英語学習プログラムも用意します。
- 多国籍の学生からなる国際的学習環境のもと、少人数教育を徹底します。
- グローバルで多様な世界を正しく捉える学際的カリキュラムで学びます。
- 特に日本とアジア地域に重点を置いて学習・研究を進めます。
- 見聞や経験を深める留学や国際インターンシップなどを原則必修とします。

学科名称について

- 英語名の Department of Global and Transcultural Studiesは、本学科の学問内容が、Global Studies（グローバルで多文化な社会を地球規模の視点で扱うこと）および Transcultural Studies（多様な社会を相互作用および比較の観点で学ぶこと）から来ています。
- また日本語名の国際キャリア学科は、上の 2つを学んだ上で国際的な場で即戦力として活躍することをめざす本学科の特徴を示しています。

明治学院大学

国際キャリア学科の特長

世界を理解するための学際的カリキュラム

グローバルで多文化な社会を正しく理解するために、国際キャリア学科では学際的アプローチを基本とするカリキュラムを用意しています。講義科目は、地球規模の問題を学際的に研究するGlobal Studiesと、特定の地域の文化、経済、政治を学ぶとともに、特定地域とグローバル化との関連に迫るTranscultural Studiesで構成。国際人として活躍するには自らの文化的背景の理解が不可欠なため、特に日本とアジア地域に焦点を当てて学習を進めます。

国際的環境で少人数・双方向型の教育を展開

入学定員は1学年50名。多様なバックボーンを持つ学生に門戸を開いていることが、国際キャリア学科の特長のひとつです。学生の構成は、英語を主な言語として使うインターナショナル・スチューデントと日本語で教育を受けた学生がほぼ同数となることを想定。さらに毎学期、数十名の交換留学生も受け入れます。このように多国籍の学生からなる国際色豊かな少人数クラスを舞台に、教員と学生の双方向コミュニケーションを基礎とする教育を展開していきます。

真の国際人育成をめざし全授業を英語で実施

学科の授業は、基本的にすべて英語で実施します。英語学習者に対しては、事実上の国際語である英語により専門科目を学べるよう、AEP (Academic English Program) という充実した語学教育プログラムを提供。AEPでは単に英語を習得するのではなく、「批判的思考力」や「自己表現能力」の育成に重点を置くほか、歴史、文化、経済などのトピックを題材とした内容中心のアプローチを徹底。各学問領域に必要な言語技能の修得が可能です。

長期留学・国際インターンシップ・二重学位制度

グローバルな視点や思考法を養っていくうえで、外国を舞台に学ぶ国際体験は非常に有効です。そこで国際キャリア学科では、長期にわたる留学や国際インターンシップを原則必修としています。主な留学先は米国や英国の協定大学を想定。また、インターンシップでは、外国の各種組織・機関が研修先の候補となります。サンフランシスコ州立大学との協定でアメリカ・日本の二つの国の大学から学士号が取得できます。将来のキャリアに有利です。

アカデミック・アドバイザー制度を導入

多岐にわたる学際的プログラムを有する国際キャリア学科では、「何を学ぶか」と同時に、「どう学ぶか」が重要なポイントとなります。学生ひとりひとりが自らの志向や目標を明確にし、体系的に学習を進められるよう、本学科では1年次から4年次までの全学生に対し「アカデミック・アドバイザー」を配置します。これにより学生は、単位科目の選択をはじめ、留学や国際インターンシップなど、あらゆる学習に関する適切なアドバイスを受けることが可能となります。

1年次からキャリア・デザインをスタート

一般に、日本の学生は外国人学生と比較して自身のライフ・キャリア・プランが不鮮明であり、学習の目的意識が希薄な傾向にあると言われます。この現実を見据えて国際キャリア学科では、1年次からの充実したライフ・キャリア・デザイン教育を実施します。将来の自分の職業や方向性を十分に意識し、そのために何が必要かを早いうちから自覚するよう指導。常に強いモチベーションを保ちながら計画的・系統的に学習・研究に打ち込める基盤を固めます。

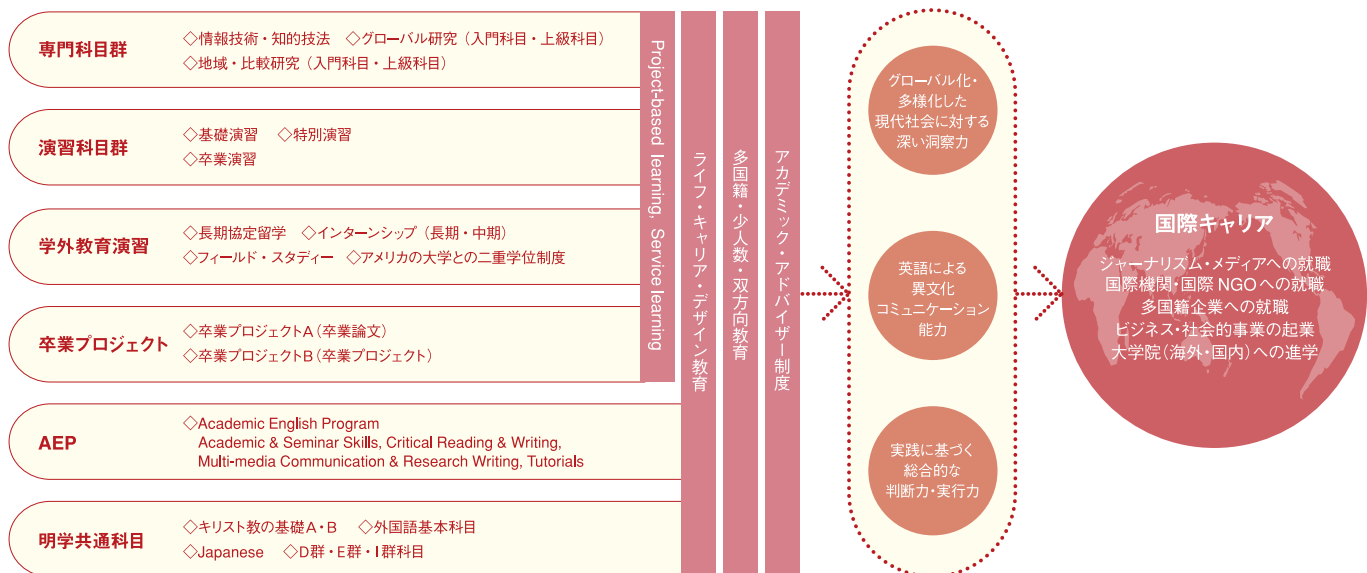
Project-based Learningなどの実践的学習を用意

国際キャリア学科は、座学だけでは学べない実践的な知識・能力の習得をめざす学習を用意しています。その一つがProject-based Learning。これは具体的なプロジェクトの企画・運営を通して、問題解決やプレゼンテーション能力などを高めるもので、国内外での社会調査など幅広い取り組みが含まれます。もう一つはService Learningで、こちらは学生が地域活動などに参加し、最終的に報告書を作成。大学で学んだ知識の現実への応用を体験する貴重な機会となります。

都市と自然が調和した横浜キャンパスで4年間学習

国際キャリア学科の学習の舞台となるのは、都市の利便性と緑豊かな環境が調和する横浜キャンパス。1年次から4年次までのすべての授業をキャンパスを移すことなく実施するのは、明治学院大学全6学部の中で国際学部だけの大きな特色となっています。横浜キャンパスの中には、大学院国際学研究所や国際学部附属研究所も設置されており、国際関連分野における多彩で高度な研究活動を幅広くサポートする体制が整っています。

国際キャリア学科の教育課程の構造



明治学院大学 国際学部 国際キャリア学科

〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1518

●お問い合わせ先

入学インフォメーション

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel:03-5421-5151
(月曜～金曜 9:00～16:00、土曜 9:00～12:00。ただし祝祭日は除きます。)
ホームページ <http://www.meijigakuin.ac.jp>